

CS・SDGsパートナーズ通信

株式会社ニッケンコーポレーション様の取組を紹介します

株式会社ニッケンコーポレーション様では、戸田・川口・蕨・そしてさいたま市を中心に事業を展開し、リフォーム・リノベーションによる自社の建物再生、地域からの積極的な雇用や地域行事への参加などを通じて、持続可能なまちづくりに取り組まれています。不動産業を柱に、地元の発展に取り組む同社の取組を紹介します。



さいたま支店（南区沼影1-6-15）

積極的な女性の雇用



同社は埼玉県「多様な働き方実践企業」として認定され、埼玉県女性キャリアセンターでのインターンシップの受入れなど、特に女性の積極的な採用に力を入れているそうです。また、採用だけでなく、マネージャー育成にも力をいれており、パート社員として入社され、正社員登用された方や、そこからキャリアアップされ役職者となられた方もいらっしゃり、現在の役職者の女性割合は25%となっています。



長く住み続けられる住宅を



SDGsゴール12「つくる責任 つかう責任」の取組として、同社が保有する古いマンション等をリフォーム・リノベーションで再生し、完成見学会を開催。不動産オーナーが保有する物件をいかに長く資産価値を保持していけるかの提案を行い、サステナブルな不動産経営の輪を広げています。



地域の子どもたちの健やかな成長を応援



同社では「不動産業」の枠組みに囚われることなく「住まいと暮らし業」という認識のもと、文化的イベントや地域おこしイベントの開催・協賛を積極的に展開されています。また、少年野球大会の主催、子どもを対象としたまち探検、お仕事体験等を開催し、未来を担う子どもたちが故郷を誇りに思い、集い、働き、住み続けたいくなるまちづくりに取り組まれています。



同社がスポンサーを務める少年野球大会の様子（戸田市）

担当者の方からひとこと

SDGsへの取り組みも積極的に展開。持続可能な社会を実現するための企業努力を続けています。

株式会社ニッケンコーポレーション